

(公印省略)

14病防第1号の9  
平成14年11月29日

各関係機関の長 殿

福岡県病害虫防除所長

病害虫発生予察情報について(送付)

このことについて、病害虫発生予報第9号を発表したので送付します。

平成14年度病害虫発生予報第9号  
主要病害虫の発生現況及び予報の概要

【野菜】

作物名	病害虫名	発生現況 (平年比)	発生予想 (平年比)
冬春トマト	灰色かび病 菌核病 葉かび病	並 並 並	並 並 並
冬春ナス	灰色かび病 うどんこ病 すすかび病	並 多い 多い	並 多い 多い
冬春キュウリ	べと病 うどんこ病 灰色かび病	並 やや多い 並	並 やや多い 並
イチゴ	うどんこ病 灰色かび病 アブラムシ類 ハダニ類	やや多い 並 並 やや少ない	やや多い 並 並 やや少ない
キャベツ	黒腐病 菌核病 コナガ	少ない 並 やや少ない	少ない 並 やや少ない
レタス	灰色かび病 菌核病	並 並	並 並
野菜共通	ミナミキイロアザミウマ コナジラミ類	少ない 少ない	少ない 少ない

## 【野菜】

### 1 トマトの灰色かび病

#### (1) 予報の内容

発生量：平年・前年並

#### (2) 予報の根拠

ア 11月5半旬調査の結果、発病果率は平均0%（平年：0%、前年：0.0%）であった。

イ 気象予報では、12月の平均気温は平年並、降水量は平年並と予想されている。

#### (3) 防除上注意すべき事項

ア 換気を行い、多湿にならないように管理する。

イ 被害葉、被害果は早めに除去する。

ウ 本病原菌の各種薬剤に対する感受性低下を避けるため、同一系統薬剤を連続して使用せず、数系統の薬剤を組み込んだロ-テ-ション散布を行う。

エ 薬剤防除については県野菜病虫害防除基準を参照する。農薬安全使用基準を守り、危被害防止に努める（以下の病虫害についても同様）。

### 2 ナスのすすかび病

#### (1) 予報の内容

発生量：平年より多く、前年並

#### (2) 予報の根拠

平成14年11月29日付け速報第9号を参照のこと

### 3 ナスのうどんこ病

#### (1) 予報の内容

発生量：平年より多く、前年よりやや多い

#### (2) 予報の根拠

ア 11月5半旬調査の結果、発病葉率は平均9.3%（平年：0.7%、前年：3.0%）であった。

イ 気象予報では、12月の平均気温は平年並、降水量は平年並と予想されている。

#### (3) 防除上注意すべき事項

ア 整枝・剪定を行い、通風、採光をよくする。

イ 不用な下葉はできる限り除去する。

ウ 本病の各種薬剤に対する感受性が低下するのを避けるため、同一系統薬剤を連続して使用せず、数系統の薬剤を組み込んだローテーション散布を行う。

### 4 キュウリのべと病

#### (1) 予報の内容

発生量：平年並、前年よりやや多い

#### (2) 予報の根拠

ア 11月5半旬調査の結果、発病葉率は平均1.7%（平年：3.6%、前年：0.2%）であった。

イ 気象予報では、12月の平均気温は平年並、降水量は平年並と予想されている。

#### (3) 防除上注意すべき事項

ア 肥料切れになると発生が助長されるので、適正な施肥を行う。

イ 換気を行い、多湿にならないよう管理する。

ウ 本病原菌の各種薬剤に対する感受性低下を避けるため、同一系統薬剤を連続して使用せず、数系統の薬剤を組み込んだロ-テ-ション散布を行う。

## 5 イチゴのうどんこ病

### (1) 予報の内容

発生量：平年よりやや多く、前年より多い

### (2) 予報の根拠

ア 11月5半旬調査の結果、発病株率は平均8.1%（平年：5.1%、前年：3.9%）、発病果率は平均4.5%（平年：0.5%、前年：0.4%）であった。

イ ほ場間格差が大きく、一部ほ場で発生が多い。

ウ 気象予報では、12月の平均気温は平年並、降水量は平年並と予想されている。

### (3) 防除上注意すべき事項

ア 本病の初発生は、新しく展開した葉の裏に認められるので、上位葉裏面の病斑の有無を随時確認し、早期発見に努める。

イ できる限り下葉かぎを行い、薬液が葉裏にもかかりやすくする。

ウ 本病の各種薬剤に対する感受性が低下するのを避けるため、同一系統薬剤を連続して使用せず、数系統の薬剤を組み込んだローテーション散布を行う。

# 12月の気象予報（1か月）

（予報期間 11月23日～12月22日）

2002年11月22日

福岡管区气象台発表

## 【概要】

向こう1か月の平均気温は平年並、降水量は平年並、日照時間は平年並の可能性が大きいでしょう。

## 【要素別確率】

（単位％）

要素	低い （少ない）	平年並	高い （多い）
気温	30	50	20
降水量	30	50	20
日照時間	20	50	30

- < 1週目の予報 > 11月23日～11月29日  
この期間の平均気温は、平年並か高い可能性が大きいでしょう。
- < 2週目の予報 > 11月30日～12月6日  
この期間の平均気温は、平年並の可能性が大きいでしょう。
- < 3～4週目の予報 > 12月7日～12月20日  
この期間の平均気温は、平年並か低い可能性が大きいでしょう。

## 参考資料

福岡における平年値

向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3～4週目の平均気温

向こう1か月			平均気温（ ）		
平均気温（ ）	降水量(mm)	日照時間(h)	1週目	2週目	3-4週目
9.6	59.9	116.7	11.2	10.2	8.8

病虫害防除所では、病虫害の発生状況と防除について、ホームページとテレホンサービスでお知らせしています。アドレス及び番号は下記の通りです。なお、テレホンサービスの提供は業務の見直しにより平成14年度（平成15年3月31日）限りで廃止となります。長い間のご利用ありがとうございました。

ホームページアドレス

[www.jppn.ne.jp/fukuoka](http://www.jppn.ne.jp/fukuoka)

電子メールアドレス

[kfok0301@sp.jppn.ne.jp](mailto:kfok0301@sp.jppn.ne.jp)

テレホンサービス

092-928-6401（普通作・イグサ）

092-928-6402（果樹）

092-928-6403（野菜・茶）